



コラム

## ～子育て奮闘中～ “働くパパ・ママ”対談

最近「ワンオペ育児\*」という言葉をよく耳にしますが、一方で、父親の育児参加の割合も年々高まっているように感じます。さて、兵庫県支部職員の子育て事情について、2011年入社同期の高田さん(総務課)と西村さん(救護課)に「仕事×育児」をテーマにインタビューしました。

\*パートナーの単身赴任や残業などの理由で、夫婦のどちらか一方に家事や育児の負担がかかっている状態

### Q1. 現在の業務と育児の状況を教えてください。

**高田:** 2歳の女の子がいます。昨年5月に育児休暇より復帰し、兵庫県支部総務課にて、最初の半年は15時までの勤務、その後は16時までの時短勤務をとらせてもらっています。

夫は子育てに協力的ですが、平日は帰宅が遅いので、私が主導でなんとか頑張っています!

**西村:** 僕には4歳と1歳の女の子がいます。昨年度より兵庫県支部の救護課に所属になりましたが、配属後すぐに2人目が生まれ、着任早々お休みをとらせていただきありがとうございました。

また、その後すぐに大阪北部地震や7月の西日本豪雨が発生し、救護員として現地に派遣されました。2人の子育てを妻に丸投げしてしまうことになりましたが、快く送り出してもらい、被災地で活動することができました。

### Q2. 家庭での子育ての経験が、ご自身の仕事に与える影響があれば教えてください。

**高田:** 今まであまり意識していませんでしたが、時短勤務になってからは、終わりの時間が決まっているため、時間管理を徹底して行うようになりました。以前よりも「しっかりしなくちゃ」と自分に言い聞かせています(笑)

**西村:** 僕は逆におおらかになったというか、子育てしていると思い通りにならないことのほうが多いので、たいていの事は笑ってやり過ごせるようになりました。

**高田:** お互い、今まで足りなかった部分が成長したんですね(笑)

### Q3. 日々の子育てに関連して、こんな制度があったらいいなと思うことがあれば教えてください。

**西村:** 保育園の送迎などで、始業時間ぎりぎりになってしまったりすることがあるので、フレックス制度や、社内保育所などがあればすごく助かると思います。

**高田:** 母親だけでなく、父親も定時に退社できて、2人で育児に取り組めるというのを感じます。新しい制度を希望するというよりは、共働きを経験した上司の助言や、同僚の気遣いなど、周囲の理解でもかなり違ってくると感じます。また、時短勤務など子育て制度が整った組織に所属していることへの幸せを感じています。自分の仕事を大事にしたいと思うようになりました。

### Q4. これから、パパ・ママになる後輩職員に向けてのメッセージをお願いします!

**西村:** すべてを自分達で完璧にやろうとせず、祖父母にサポートしてもらうことや、時には市販のご飯なんかに頼ることなども必要ですし、パートナーに負担をかけていることを当たり前と思わず、お互いに感謝の気持ちを持ってほしいと思います。

**高田:** 子育てしていてつらいのは自分自身の時間がほとんど取れないことですが、仕事をするのが自分の時間の確保にもつながり、バランスの良い生活になると感じています。これから働くママになる皆さんには、あまり不安な気持ちを持ちすぎないでほしいです。

**西村:** そうですね。大変なことも多いですが、子供はすごく可愛いです!

ありがとうございました!

日々大変そうですが、お子様への愛情が十分に伝わってまいりました。お2人のますますのご活躍を期待しております!



高田さん



西村さん



プレゼント

## 応募者プレゼント

日本赤十字社兵庫県支部の協賛企業、伊丹産業株式会社様より、「伊丹米 兵庫県産こしひかり 2kg」を5名様に! たくさんのご応募、お待ちしております!

抽選で  
5名様

**社名** 伊丹産業株式会社  
当社は、創業以来一貫して地域社会と人々の生活に密着したもばかりを主力商品として取り扱っています。例えば、家庭用・工業用・自動車用燃料であるLPガス・都市ガスの供給・販売を中心としたガス事業部、SSを拠点にガソリン・軽油等を扱う石油事業部、日本の主食を扱う米穀事業部、情報社会の要である携帯端末を扱うモバイル事業部、加えて、電力全面自由化に伴い電力小売にも本格参入、いずれも安定供給と高度なサービスが求められる公共性の高い事業です。

**商品名** 伊丹米 兵庫県産こしひかり 2kg  
弊社の地元である兵庫県のお米。北は日本海、南は瀬戸内海の2つの海に接しており、変化に富んだ地形と気候が美味しいお米を育みます。味は北陸産などのコシヒカリ(こしひかり)に決して引けを取りません。「伊丹米」とは、最新設備を誇る伊丹・千葉・埼玉の精米工場で、日本の有名産地の玄米を独自に検査を行ない、合格した玄米を精米した弊社のお米のオリジナルブランドです。保存に便利な「チャック」付きのパッケージで、日本パッケージデザイン大賞「金賞」を受賞しています。



### 応募方法

①氏名②郵便番号③住所④性別⑤年齢⑥電話番号の本誌でよかった記事(複数回答可)をメールまたははがきでご応募ください。抽選でプレゼントが当たります! **※切りは2019年11月30日必着**。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。※いただいた個人情報(プレゼントの発送および当支部からの連絡のみに使用します。メール so-mu-ka9889@hyogo.jrc.or.jp ★件名に「応募者プレゼント」とご記入ください。はがき 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5 日本赤十字社兵庫県支部 応募者プレゼント係



お知らせ

## 12月1日から「NHK海外たすけあい募金」が始まります!

日本赤十字社は、12月1日～25日まで「NHK海外たすけあい募金」を実施します。紛争や自然災害、飢餓、病気で命の危機に直面している人々を救うため、日赤が毎年NHKと共同で実施しているキャンペーンです。兵庫県内主要駅で街頭募金を実施いたしますので、皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

12月8日(日) JR三ノ宮駅	
15日(日) JR神戸駅	いずれも13時から15時まで
22日(日) JR姫路駅	

### 講習のご案内

救急法基礎講習(1日の講習)	12月7日(土) 13:00~17:30
	1月11日(土) 13:00~17:30
	2月2日(日) 13:00~17:30
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	2月29日(土)・3月1日(日) 9:30~17:30
	12月8日(日)・14日(土)・15日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	1月12日(日)・18日(土)・19日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)
	1月12日(日)・18日(土)・19日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)
幼児安全法支援員養成講習	2月22日(土)、23日(日) 9:30~17:30
健康生活支援講習支援員養成講習	12月21日(土)、22日(日) 9:30~16:30(最終日は17:10)

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

講習に関するお問い合わせは、お電話またはホームページで

Tel.078-241-1499

※隔月(奇数月)に発行しています。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 http://www.hyogo.jrc.or.jp/

ひょうごの赤十字 11月号 [2019年11月1日発行]



いのちと健康を守る活動にご協力感謝いたします。



- 兵庫県・播磨広域合同防災訓練に
- 赤十字ポスターコンクール結果参加しました
- ~子育て奮闘中~ “働くパパ・ママ”対談
- マレーシア赤新月社との青少年国際交流事業を実施
- 令和元年度献功労感謝のつどいを開催
- 応募者プレゼント



## 兵庫県・播磨広域合同防災訓練に参加しました

9月1日(日)、たつの市、宍粟市、太子町において、山崎断層帯を震源とする直下型大規模地震とその後の風水害の発生を想定した兵庫県・播磨広域合同防災訓練が実施されました。

姫路赤十字病院のDMATおよび救護班は、メイン会場のたつの市揖保川左岸千鳥ヶ浜河川敷に設置された合同指揮本部および医療救護所の運営訓練に参加し、消防・自衛隊など他機関と連携して、次々に搬送されてくる傷病者の対応にあたりました。

傷病者役で参加された兵庫県立龍野北高等学校看護科3年の猪澤ひかるさんは、8月に開催された兵庫県青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター(以下トレセン)にも参加しており、「初めてこういった訓練に参加して、重傷者役だったのと、医療スタッフのやりとりがすごくリアルだったので緊張しましたが、医師・看護師からの声掛けやタッチングにより安心することができました。夏のトレセンで赤十字の救急法を学んだので、この経験と合わせて災害時に役立てられたらと思います。」と話しました。

また、会場内の体育館において、一般の来場者を対象とした、「赤十字救急法ミニ講習会」を実施し、たくさんの方々にご参加いただきました。



赤色タグを付けられた重症患者を処置する姫路赤十字病院救護班



体育館で実施された救急法ミニ講習会



防災ヘリを背に、傷病者役を終えて笑顔を見せる猪澤さん



いのちと健康を守る赤十字活動は  
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。  
**活動資金にご協力をお願いします**

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます  
口座記号番号:01110-0-1136  
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部  
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

### 遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは☎078-241-8921(振興課)まで

## マレーシア赤新月社との青少年国際交流事業を実施

9月12日～18日、第4(近畿)ブロック青少年赤十字国際交流事業が実施され、各支部において、マレーシア赤新月社青少年赤十字メンバー各2名を受入れ、兵庫県支部では併せて指導者3名を受入れました。後半の3日間は、滋賀県にて国際交流集会を開催し、両国の青少年赤十字メンバーが交流を深めました。マレーシア赤新月社ジョホールバル支部のボランティアでもある指導者の皆さんに、青少年赤十字活動やマレーシアの教育システム等について伺いました!

### Q. この国際交流プログラムに対する感想をお聞かせください

It is a good opportunity for our members to learn and experience more about Japanese culture and know the difference between Japanese Red Cross and Malaysian Red Crescent. Thank you for your kind cooperation and hospitality. (Mr. Tan)

マレーシア赤新月社の青少年赤十字メンバーにとって、日赤とマレーシア赤新月社の違いを知り、日本文化をより深く学び体験する良い機会になっていると思います。皆さまのご協力とおもてなしに感謝いたします。



タンさん

### Q. マレーシアの教育制度について教えてください。特に力を入れている部分はどこですか?

Malaysia education system is getting better now by encouraging students to take part in activities in school. I hope that students able to perform better in academic as well. They can expand their new friendship too. They were able to understand new culture and heritage. Extra curriculum that get to travel will allow student to expose to an even wider and diverse cultural background. They will also learn personal responsibility on how to look after each other in the activities too. (Mr. Segar)

マレーシアの教育制度ですが、課外活動への参加促進により、より良いものとなってきています。学業においてもより良い成果を上げることを期待していますし、新たな友情を育むこともできます。新しい文化や遺産について理解することができましたので、海外でのプログラムにより、さらに広く多様な文化背景に触れることができます。こういった活動の中で、仲間同士のように支えあうのかといった責任感も学ぶことができます。



セガール団長

### Q. 指導者の先生方は、ボランティアとして、ジョホールバル支部とどのように協同していますか?

As a volunteer worker, we spent most of our time on career but in time of emergency we will always contribute all our time and effort into it. We will conduct training, community service and other activities to improve our team member's knowledge and teamwork in order to strengthen and develop this volunteer work in Johor Bahru Chapter. (Ms. Amy)

私たち指導者は、日常のほとんどの時間を自分達のキャリア(教職など)に費やしていますが、災害等の非常時には、マレーシア赤新月社のボランティアとして貢献します。ジョホールバル支部において、ボランティア活動の強化と発展のために生徒の知識や団結力を向上させるための研修や地域福祉などの活動を行っていくつもりです。



エイミー先生

来年度以降もマレーシア赤新月社との国際交流事業を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。



兵庫県支部にて大久保事務局長との意見交換



受入校である滝川第二中学校・高等学校にて



姫路赤十字病院・姫路赤十字看護専門学校を見学



滋賀県で実施された国際交流集会での文化交流

## 令和元年度献血功労感謝のつどいを開催

9月5日、兵庫県公館において、令和元年度献血功労感謝のつどいが開催されました。献血功労感謝のつどいは、永年にわたって献血活動や造血幹細胞バンク事業にご尽力いただいている企業や団体、個人を表彰するもので、今年は145団体と5名の方々を受章されました。受章者の中には、40年以上継続して献血推進活動にご功労いただいている団体もあり、昭和、平成、令和へと献血活動が引き継がれていることがわかります。

受章者を代表して、戸井田三千代さんに骨髄バンクボランティアの体験談をお話いただき、兵庫県立龍野北高等学校の原田富子先生が、学内献血ならではの特色や苦勞などを発表しました。最後に、兵庫県学生献血推進協議会会長の池田智志さんが「受章された方々の思いを受け継ぎ、これからも献血推進にまい進していきたい」と令和初の誓いのことばを述べました。



受章式の様子



誓いのことばを述べる池田智志さん

## 赤十字ポスターコンクール

~たくさんのご応募ありがとうございました!~

日本赤十字社兵庫県支部では毎年、兵庫県内の小・中・高・特別支援学校を対象に「赤十字ポスターコンクール」を実施しており、今年度は68校から560作品の応募がありました。すばらしい作品の数々に、審査員の先生方も頭を悩ませながら選考していただき、40作品が入賞しました。優秀賞の5作品をご紹介します。

### 最優秀賞

小畑美咲さん  
兵庫県立姫路工業高等学校  
1年



受賞作品は、  
当支部ホームページで  
ご覧いただけます。  
また、県内各地での展示も  
予定しています。



### 優秀賞

松岡聖子さん  
神戸市立高羽小学校  
4年



### 優秀賞

林 祐太さん  
南あわじ市立南淡中学校  
2年



### 優秀賞

石岡裕理さん  
兵庫県立姫路工業高等学校  
1年



### 優秀賞

黒川凜子さん  
兵庫県立阪神昆陽特別支援学校  
高等部2年